

今世界には人工知能(AI)ブームが到来している。しかしこの分野で日本が遅れているのは否定できない。深刻な少子高齢化問題も、AIの活用などによって経済の活性化を図る以外に解決の道はない。卒業生の方々も「変化」を怖れないで激動期を乗り切っていただきたい。



加藤 正秀
〈理事長〉

ご挨拶

ま
さ
ご
会

加藤ふち先生 書

発行所
および事務局

沼津市大岡字自由ヶ丘1979
加藤学園高等学校内

真砂会

電話 921-0347(代表)
携帯 090-4790-0054
mail:masagokai80@docomo.ne.jp

印刷所
株式会社 耕文社
電話925-0016



加藤 瑠美子
〈学校長〉

御挨拶

真砂会の皆様には、ご機嫌よく二〇一八年をおむかえの事と拝察申し上げます。

本校も創立九〇周年を無事終わったと思っておりますが、もう二年すぎ、一〇〇周年にむけて走り出しております。これからは、少子化の荒波がより高くなり、本学園の底力をためす日々になると覚悟をしております。

学園もカトガクプライドをかかげ前進して参ります。おかげさまで、長年お世話になった讲堂も新築され、心新たに新入生をむかえるはこびとなりました。新讲堂に致しまして同窓会・後援会のお力なくしては、できない事

でございます。

学校行事や部活動の活躍に一番心を寄せて下さるのも同窓会でございます。

この度同窓会青年部も創設され、更にバージョンアップされました。心強いかがりです。すべて本学園と同窓会が深いご縁で結ばれている事を改めて実感致します。

ご挨拶



五十嵐 美江子
〈真砂会会長〉

新しい年を迎え会員の皆様方におかれましては、お元気にご活躍の事とお喜び申し上げます。

日頃は、真砂会の活動に對しましてご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。母校は創立一〇〇周年に向

かつていく中、真砂会も昨年、校長先生のお力添えをいただき、十一名の若い会員を青年部と称し発足いたしました。力を合わせ、より一層充実を図っていく所存です。

母校の益々のご発展と会員皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

INFORMATION

記念公演

大正琴 アンサンブル

平成30年度は大正琴アンサンブルMYmeによるコンサートを開催いたします。

MYmeは二〇〇九年結成。

大正琴のノスタルジックな音色を次世代型に進化させたアンサンブルです。

大正琴の既成概念を覆す演奏で幅広いジャンルの曲をレパートリーとし、それぞれが自分らしく個性を出しフルメンバードそれぞれ音色を生かす為に一音入魂、多彩な音色でMYme色の音楽を作り上げています。

平成30年度 真砂会・総会
日時／平成30年5月20日(日)
場所／ザ・ブランドテアラル
沼津(白銀町)

午前9時30分より
活動は、
ホテルグリーンプラザ
ロビーコンサート
ユネスココンサート
門池水辺のコンサート
古賀政男音楽祭 などです



曲目：～(谷村新司)映画『連合艦隊』の主題歌～『Jazzの山寺』
【エルクワンパンチエロ】～他～

平成29年度 真砂会総会

◆総会・記念公演・懇親会

日時…平成二十九年五月二十日(土)
会場…ザ・グランドティアラ沼津(白銀町)

平成二十九年五月二十日(土)に「真砂会」総会が開催されました。

前年度同様、当番学年は昭和四十九年度卒、平成六年度卒、平成二十一年度卒の三学年とし、各々の学年幹事を中心に本部役員と共に準備、開催の運びとなりました。来賓の方々、そして多くの先生方もご参加下さり、百二十名余りの出席がありました。名誉会長の加藤瑠美子校長先生、来賓の望月後援会長よりご挨拶をいただき、議事に入りました。皆様のご承認をいただき無事議事も終了しました。



記念講演として、テレビ等でも話題となりましたパーカッション・ユニット「ティール・ジェイ・パル」による素晴らしい演奏を楽しみました。

毎年の総会ですが、当番学年の幹事の方々とお願いするのが大変な現状です。総会と申しますと硬く、大変な会と思われませんが、議事はともかく多くの同窓生や恩師の先生方と美味しい食事をしながら楽しいひと時を過ごせる場と考えてほしいと思います。以前、クラス会をこの総会の場で行って下さった学年があります。とても楽しくなつかしい友人たちとお会いできた喜びからそんな活用をしていただけだと思います。



記念公演

オリジナリティあふれた 楽しい打楽器パフォーマンス



また、スネアドラム(小太鼓)や百円ショップで売っている商品で作ったオリジナル楽器の軽快なバチさばきと迫力ある音が会場内に響き渡りました。参加者全員が、手足を使っているボディパーカッションは笑いも出て、大変盛り上がりしました。

弾けるような演奏に聞きほれ元気が湧き出る楽しいコンサートでした。



逍遙歌を踊ってくれた
在校生の方々

逍遙歌

1生 山下 莉穂
2生 渡辺 みゆ
3生 田代ゆりか
4生 和田 のの
5生 小嶋 佐菜

真砂会青年部発足にあたり

加藤学園高校講師 杉山 博恵

加藤学園高等学校は昭和五十八年度より男女共学となり、現在では会員数四万名近くとなりました。卒業生の多くの方が社会で中心となり活躍をいらつしやいます。「真砂会」は、歴代役員の皆様のご尽力と加藤学園の歴史と共に歩み、これからも歴史を築いていくわけでございます。

この歴史を重ねるためには、益々の会の発展が望まれます。在校生の男女比率がほぼ同数になってから二十年近くが経過しており、男性の会員も多くを数えることとなりました。今までは、会の運営を女性会員のみで行って参りましたが、現在第一線でご活躍されている男性を中心とし、「温故知新」の精神で、「真砂会」に新風を取り入れ、今まで以上に同窓生としての誇りを持ち、より身近に感じることのできる存在を目指し、「真砂会青年部」設立の運びとなりました。

同部は「母校」および本体である「真砂会」に対し、全面的協力を惜しまない所存でございますが、何分にも若手中心でございますので、どうぞ皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

真砂会青年部役員から

私たち青年部は、恩師のお声掛けにより、真砂会の活動に少しだけでも協力できればという思いを持つた若手が各年代から集まり発足致しました。

真砂会は、学校行事への参加・協力を通して在校生への支援をし、真砂会総会では真砂会会員の卒業生へ、同窓生の繋がりを広め深めるための取り組みを主な活動として行っております。これらの真砂会活動に多くの会員の方々に参加していただけるような環境づくり



真砂会青年部
役員から一言

*コメントは写真の順

や活動内容をもっと知っていただくために情報の発信を真砂会役員の方々と協力して努めていきたいと思っています。

母校並びに真砂会の発展のため、微力ではございますが尽力して参りますので宜しくお願い致します。

真砂会青年部一同

鈴木 智久
青年部の一員として、真砂会活動に協力をしていきたいと思っています。

河合 賢一郎
卒業した加藤学園に微力ではございますが、盛り上げていければと思います。

福田 義人
恩師から教わった「継続は力なり」で頑張っていきたいと思っています。

川口 巨哉
青年部の活動も、もつと下の若い世代から協力を得て真砂会を盛り上げていけたらと思います。

土屋 稿二
真砂会の活動に多くの卒業生が、参加しやすい環境を作っていきたいと思っています。

高嶋 一生
皆さんと力を合わせて協力し、楽しく真砂会を盛り上げていけるよう頑張ります。

奥平 誠
真砂会の活動を皆様に知っていただけるよう発信していきます。

鈴木 京子
真砂会に関わることで、母校に戻って来れて嬉しいですね。頑張ります。

萩原 久子
青年部の発足にあたり、お声掛け頂き、参加させていただきました。益々の真砂会の発展に寄与できればと思っています。

真砂会ホームページ開設!

この度、真砂会ホームページを開設いたしました。今後、同窓会としてネットから情報を発信していけたらと考えています。ぜひ高校のHPと一緒に同窓会「真砂会」のHPも閲覧してください。

また、facebookにて同窓会のページを作りましたので、こちらも併せてアクセスしてみてください。

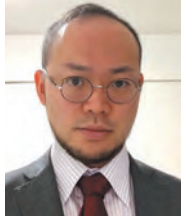
加藤学園高校 真砂会

〈URL〉 <http://www.masagokai.com> または 加藤学園 真砂会 で検索

真砂会事務局
HP 担当の
高嶋一生です



卒 業 生 は 今



平成16年度卒業
甲斐 義弘さん

こんにちは。私が卒業生の皆さんにオススメしたいこと、それは「一人旅」をすることです。
なぜ「一人旅」か？皆さんは、今まで学校生活で常に誰かと一緒に行動することが多かったはずですが、慣れ親しんだ友達と集団生活する中で、与えられた事をやり遂げることが多かったのかもしれない。しかし、これから社会に出ると、自分で考え自分の意思で道を決めることが多くなります。一人旅をすることによって、多文化に出会い、色々な国の人と接することで見識が広がり、さらに「異国の旅人」というマイノリティーの中に身を置くことで世の中を客観的に分析してみるなど、多くの経験が得られると



平成23年度卒業
小出 りささん

私は現在全日本空輸株式会社の客室乗務員として勤務しています。客室乗務員になることは私の幼い頃からの夢でした。そしてその夢を掴むまでの過程で大切な時間を過ごせたのは加藤学園高校での学生生活であったと思います。
私が加藤学園高校に入学しようと思ったのは、ある大会に出場していたチアリーディング部の演技を見て感銘を受けたからです。ステージ上で素敵なユニフォームを着た笑顔の先輩方に心奪われたことを覚えています。入学後、念願叶いチアリーディング部に入学し、心踊らせたのもつかの間、華やかさの裏の努力に驚かされました。
全国大会出場を目標とし、平日は早朝練習から始まり、昼食後の屋練習、授業終了後の練習。土日は一日中練習に明け暮れていました。また、チアリーダーとして他生徒の手本となるよう学校のルールを率先して守り貢献し、何

思います。
もうひとつオススメしたいことは、好奇心や疑問に思ったことを行動に移してほしいことです。
私は、十八歳の時、ふと「始発から終電まで普通列車を乗り継いでいたら、一体どこまで行けるのだろうか？」と思い、三島から西へ旅したことがありました。
また、二十四歳の頃には「一〇〇万円あったら何カ国旅できるだろうか？」と思い、実際に二年間海外を放浪したこともあります。二十八歳になると「アフリカで暮らしてみたい！」と思い立ち西アフリカで二年間生活しました。
そんな、興味関心の中で人生を生きることって素晴らしいんじゃないかと思っています。その行く先々でいろんな人と出会い、文化に触れ、仕事も見つけていく。加藤学園を卒業する皆さんには、そんな人生を歩んでいってもらいたいと思っています。

事にも感謝の気持ちを持つ事を大切に活動していました。当初はつらい練習やルールに耐えられず辞めたいと思う事もありましたが顧問の藤澤先生から「大変だと感じる時ほど、字の如く大きく変われる時」という言葉を頂き考え方が変わりました。その後は大変な時程その後の変化を楽しみに乗り越えていけるようになり、結果として全国大会で準優勝できた時の光景は絶対に忘れられません。つらい時も周りを見れば一緒に切磋琢磨しあえる仲間に出会えたこと、サポートしてくれた家族、厳しくも暖かく見守って下さった先生はいつまでも大切な存在です。採用試験においてもこの経験を自分の強みとして面接に臨むことが出来、共感して下さった弊社とのご縁に繋がったのだと思います。
学生生活の中で楽しいことはもちろん、つらい事も多くあるとは思いますが、そのどちらも今後の自分を創造してくれるかけがえのない経験となるはず。今は解からなくても卒業後にこの経験をしていて良かったと思える日が来ると信じて大変なことにもチャレンジして欲しいと思います。

名譽顧問	加藤 正秀
名譽會長	加藤瑠美子
顧問	長澤とみ子
	生田 亘
	佐藤 美雪
會長	小池ふみ子
	五十嵐美江子
副會長	奥平 誠
	土屋 稿二
會計	三浦 護子
會計監査	芹澤百合子
庶務	加藤 孝子
	小針真奈美
事務局長	渡邊 佳織
事務局	高嶋 一生
文化祭係	二十六回生
	四十六回生
新聞係	六十一回生
熱海支部長	若林みや子
真砂会担当先生	
前田 恵美 先生	
相羽真由美 先生	
遠藤 真一 先生	
森 聡太郎 先生	
南良 知 先生	
鈴木 英武 先生	

平成三十年度 真砂会役員名簿

編集後記

真砂会担当の先生方や卒業生の皆様のご尽力により真砂会に青年部ができました。
若い方の熱意を感じ期待がふくらむ中、『まさご』51号が発行できますことを大変嬉しく思います。
年に一回の発行ではありますが、真砂会について少しでもご理解いただけたら幸いです。
今回もお忙しい中、原稿のお願いを快く受けて下さった方々に感謝いたします。

平成二十九年 新聞係 一同

平成二十九年 真砂会 学年幹事

SP III 1 / 川上 礼央・杉本 茜	SP III 2 / 杉山航太郎・片山 妃柚	SP III 3 / 佐藤 大明・岡本 悠香	SP III 4 / 望月 貴徳・菊地 未羽	P III 1 / 鈴木 千裕・関野友梨菜	P III 2 / 芹澤匠太郎・池田 有沙	P III 3 / 田中 修平・山下麻佑花	P III 4 / 山崎 誠司・中井 千鶴	P III 5 / 古屋 芳樹・岩切 杏実	P III 6 / 川村 航平・佐藤 伶菜	G III 1 / 高橋 紗弥・宮田 直仁	G III 2 / 柿島 大祐・渡邊 未季	G III 3 / 石川 球道・小川 実紀	G III 4 / 近持 真広・福元 舞	G III 5 / 土屋 風丸・渡邊麗緒菜
-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------